

美しい地域を守る農業を応援 してください！



松川町部奈地区・大沢地区で 農業支援者となる地域おこし 協力隊を募集します！

- 応募期間** 令和7年4月～随時 ※定員に達した時点で終了します
- 研修期間** 原則として研修開始から1年～3年間（1年ごとに更新）
- 報酬等** 報償費：月額200,000円
農業労災加入／通勤燃料費助成（定額）
※賞与、時間外勤務手当、退職手当などは支給なし



詳しくはこちらから！



【問合せ・申込先】

〒399-3304 長野県下伊那郡松川町大島2065-1
松川町役場産業観光課農業振興係（営農支援センター）
TEL: 0265-34-7066 FAX: 0265-48-5233
担当 宮島 公香・松下直央





人材募集の背景

松川町は長野県南部の中央アルプスと南アルプスに囲まれた伊那谷に位置し、高速バスで東京から3時間30分、名古屋から2時間の位置にある、人口約12,000人の農業を基幹産業とする自然豊かな町です。果樹栽培を中心に、水稻や、野菜の栽培もおこなわれており、近年では、遊休農地を活用した有機栽培による農産物を学校給食に提供する取り組みも行っています。

しかし、松川町の農業を取り巻く環境は、他地域と同様に高齢化と後継者不足により、農業従事者の減少と遊休荒廃地の増大が喫緊の課題となっております。

現在、2つの地域において、集落営農組織、援農支援組織の立上を目指し話し合いが行われており、100年後もこの豊かな農地を農地として守るために動き出しています。農業への意欲があり、地域の活性化に向けて活動いただける人材を、地域おこし協力隊として募集します。



大沢地区

松川町上片桐大沢地区は、お隣の飯島町、中川村との郡境で、上伊那と下伊那の文化が混ざり合う特色ある地域です。町の北西側斜面の高地に位置し、果樹栽培が盛んで種類豊かな果樹園の広がっています。果樹(りんご、梨、ブドウ、市田柿、サクランボ)のほか水稻、花き、野菜作りなどが行われており地域外からの耕作者も多いです。

しかしながら高齢化や後継者不足により、遊休農地が多くなりはじめています。



部奈地区

松川町生田部奈地区は、松川町の中心を流れる天竜川の東側、周辺の山、断崖に面した複雑な地形の中に農地が広がっているのどかな地域です。江戸時代には大掛かりな井水工事が行われ、水田地帯となった歴史があります。水田のほかには果樹(市田柿・リンゴ等)や、花きや野菜の栽培も行なわれています。部奈地域を全体的に自然公園と考え、里山の整備や、公園整備が地域の皆さんにより進められています。しかし依然として準限界地域となり、近い将来、耕作放棄地が増えるであろうと心配されます。

